

広報

710

5

2007
No. 640

のんびり冒険の旅。

■日野川下りで自然を満喫

ゴールデンウィーク期間中、日野川をゴムボートで下るイベント「2007日野川くだり（ラフティング）」が行われ、町内外から多くの観光客が参加、周りの自然を楽しみながら下黒坂から安原までのコースを下りました。

町議会議員一般選挙

今回から議員定数を削減
新人2人を含む10人が決まる



町議会議員一般選挙結果

当日有権者数	3,558 人
投票総数	3,057 票
有効投票	3,030 票
無効投票	27 票
投票率	85.92 <small>パーセント</small>

候補者ごとの得票数

(敬称略、得票数順)

当	426 票	松本 利秋
当	382 票	小谷 博徳
当	376 票	中原 明
当	323 票	佐々木 求
当	260 票	佐々木秀明
当	240 票	佐々木周子
当	222 票	松原 直人
当	217 票	竹永 明文
当	203 票	石田 幹暢
当	171 票	宮田 和也
	161 票	生田 正明
	48 票	音田 宏

按分票の小数点以下は切り捨て

4月22日、任期満了による日野町議会議員選挙が行われ、立候補者12人のうち10人が当選、新しい議員が決まりました。
まちでは、財政再建に伴い、今回の選挙から議員定数を12人から10人に削減したほか、議員報酬も今年度からは12割削減しています。
今回の選挙の当日有権者数は3558人、投票者数は3057人、投票率は85.92パーセントでした。

当選者の皆さん

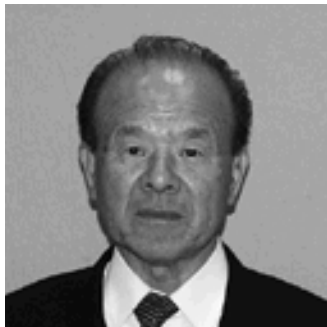
(右上から 50 音順、敬称略、回数は当選回数)
 【任期 = 平成 19 年 5 月 20 日 ~ 平成 23 年 5 月 19 日】

竹永 明文
 安原 (52 歳)
 商業・5 回



石田 幹暢
 下榎 (70 歳)
 農業・7 回

中原 明
 黒坂 (71 歳)
 会社員・4 回



小谷 博徳
 上菅 (64 歳)
 農業・2 回

松原 直人
 根雨 (64 歳)
 無職・1 回



佐々木周子
 根雨 (72 歳)
 写真業・5 回

松本 利秋
 秋縄 (60 歳)
 農業・1 回

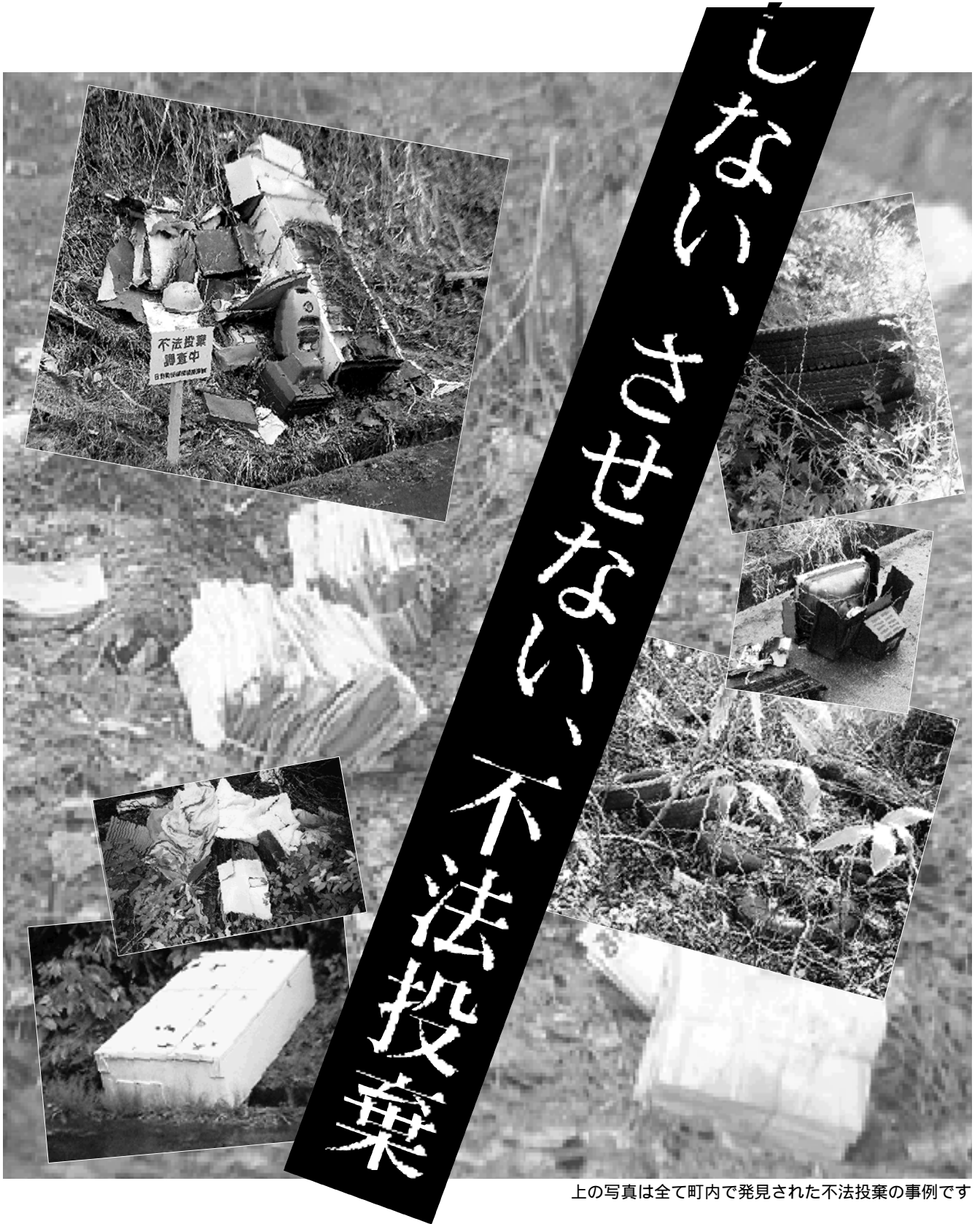


佐々木秀明
 舟場 (55 歳)
 農林業・6 回

宮田 和也
 本郷 (68 歳)
 農業・3 回



佐々木 求
 高尾 (55 歳)
 団体役員・4 回



上の写真は全て町内で発見された不法投棄の事例です

景観を損なうばかりか、環境汚染の原因になる不法投棄。町内でも、山林や道路を中心にした不法投棄が後を絶ちません。

まちでは、5月25日から6月10日までを「日野町不法投棄防止強化期間」として取り組みます。

廃棄物の撤去には
多くの費用がかかります

不法投棄とは、一般廃棄物（家庭などからのごみ）や産業廃棄物（事業者などからのごみ）を、決められたルールに従わずに山林や原野などにみだりに捨てる行為のことです。

不法投棄は美しい景観を損ないます。そればかりか、廃棄物から流れ出した有害物質によって環境そのものを汚染してしまう可能性もある危険な行為です。

町内でも、山林を中心として年間数件が発見されています。しかしその大半は捨てた人が不明なため、その場合の廃棄物の撤去は、不法投棄された土地の持ち主が行わなくてはならず、多くの費用がかかります。その点でも不法投棄は非常に迷惑な行為でもあります。

不法投棄をすると
罰金・懲役が科せられます

廃棄物を不法投棄すると、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によって、5年以下の懲役もしくは1000万円以下（法人の場合は1億円以下）の罰金、またはその両方が科せられます。町内でも昨年1件が検挙され、罰金が科せられた事例もあります。

不法投棄はれっきとした犯罪です。不法投棄を見つけたら役場または警察に通報しましょう。

5月25日～6月10日は 「日野町不法投棄防止 強化期間」

まちでは、不法投棄の撲滅をめざし、
「不法投棄をしない、させない」
をスローガンに、強化期間を定めました。
期間中は、町内のパトロールなどを強化し、
不法投棄の発見・防止に取り組みます。

不法投棄を発見したら

役場産業振興課

（電話 72 2101）

黒坂警察署

（電話 74 0110）

まで通報してください

不法投棄は犯罪です

5月22日(火)告示 町農業委員選挙

5月27日(日)投票予定

投票できる人

投票できる人は、農業委員会選挙人名簿に登録されている人です。

入場券は忘れずに

投票に行くときは、あらかじめ配布する投票所入場券をご持参ください。入場券をなくした人は、投票所の受付に申し出てください。

期日前投票・不在者投票

投票日に仕事や旅行の予定がある人、レジャーや買い物などで投票区を離れる予定の人は期日前投票をしておきましょう。

期日前投票期間

5月23日(水)～26日(土)

投票時間

午前8時30分～午後8時

投票場所 日野町役場

投票区・投票所一覧

投票区・投票時間が変更になっていますのでご注意ください

投票区名	投票所施設名	投票時間
第1投票区(黒坂、下黒坂、下菅、中菅、小河内)	町公民館	午前7時～午後6時
第2投票区(久住)	黒坂小学校久住分校	午前7時～午後5時
第3投票区(上菅、福長)	菅福公会堂	午前7時～午後5時
第4投票区(小原、別所、榎市)	奥渡公民館	午前7時～午後5時
第5投票区(本郷、下榎、安原、津地)	老人憩の家	午前7時～午後6時
第6投票区(根雨、三谷、貝原、舟場、野田、高尾)	山村開発センター	午前7時～午後6時
第7投票区(金持、後谷)	金持公民館	午前7時～午後5時
第8投票区(板井原)	板井原公民館	午前7時～午後5時
第9投票区(濁谷、秋縄、門谷、三土)	町青年の家	午前7時～午後6時

問合せ 町選挙管理委員会(役場総務企画課内) 電話 72 0331

育てよう

一人一人の人権意識

6月1日は「人権擁護委員の日」

人権擁護委員制度は、地域住民の中にあつて国民の基本的な人権を擁護する機関として設けられた制度です。

昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことを記念して、毎年6月1日は「人権擁護委員の日」と定められました。

近年の状況を見ると、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障害のある人、アイヌの人々、外国人、HIV感染者、ハンセン病患者、刑を終えて出所した人の問題、さらには、インターネットを使った差別事象やプライバシーの侵害の問題などが発生し、人権問題は多様化しつつあります。

こうした現状の中、ふだんから家庭、学校、職場、地域などさまざまな場面で人権とは何かということを一一人が考え、人権尊重の意識を高めることが強く求められています。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、今年度の啓発活動重点目標を、『育てよう 一人一人の人権意識』『思いやりの心・かけがえない命を大切に』と定め、積極的な啓発活動を進めています。

現在、まちでは、山田厚弘さん(津地)、鳥居良光さん(黒坂)、山根美奈子さん(野田)の3人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されており、人権問題についての相談を受付けています。

■6月の人権相談

日時 6月1日(金)午後1時～午後3時
会場 山村開発センター

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

第30回 中国山地日野

鵜の池マラソン大会

7月29日(日) 10:00スタート

ところ 鵜の池湖畔（雨天決行）

受付 午前8時30分～午前9時20分

開会式 午前9時20分～

スタート 午前10時00分～

参加者募集中

大会内容 各クラス(下表)に分かれてタイムを競い、上位入賞者を表彰します。ただし、Sクラスは表彰、順位はありません。

申込方法 申込み用紙に参加料を添えて教育委員会または町公民館までお申込みください。申込み用紙、大会要項は教育委員会、町公民館、図書館にあります。

申込期限 6月29日(金)当日消印有効

参加料 一般2,000円、高校生1,000円、
中学生以下・Sクラス500円(当日は、Sクラスのみ無料で参加できますが、参加賞はありません)

問合せ 町教育委員会内
鵜の池マラソン実行委員会
(電話 72 2107)

クラス一覧表

クラス	区分	距離	クラス	区分	距離
A	小学生女子 (4年生以上)	2.3 ^{km}	H	小学生男子 (4年生以上)	2.3 ^{km}
B	中学生女子	2.3 ^{km}	I	中学生男子	4.6 ^{km}
C	高校生女子	4.6 ^{km}	J	高校生男子	6.9 ^{km}
D	40歳代女子	2.3 ^{km}	K	20歳代男子	6.9 ^{km}
E	50歳代女子	2.3 ^{km}	L	30歳代男子	6.9 ^{km}
F	60歳以上女子	2.3 ^{km}	M	40歳代男子	6.9 ^{km}
G	年齢制限なし	4.6 ^{km}	N	50歳代男子	6.9 ^{km}
			O	60歳代男子	4.6 ^{km}
			P	70歳以上男子	4.6 ^{km}
S	男女フリー	2.3 ^{km}	だれでも参加できます(順位なし)		

千葉選手と一緒に走ろう



スペシャルゲスト
千葉真子さん
(マラソンランナー・コメンテーター)

アトランタ五輪1万^{km} 5位
アテネ世界陸上1万^{km} 3位
パリ世界陸上マラソン3位
北海道マラソン優勝

大会前日は、千葉真子さんによる講演会が開かれます。
日時 7月28日(土)
午後7時～(午後6時開場)
会場 町文化センター
演題 「命を輝かす人間」
参加費 無料(要整理券)
整理券の申込み・問合せ D
o:スポーツ事務局(電話72 2323)、町教育委員会(電話72 2107)
主催 Do・スポーツ
後援 町、町教育委員会、町公民館、町体育指導委員会、鵜の池マラソン実行委員会

無病息災のお守りに

縁起物のひょうたんづくり

柴田利巳さん（三土）



自宅の作業場でろくろの前に



ひょうたんを車のキーや携帯電話につける人が多いそう

柴田さんがナンテンのひょうたんを作りはじめたのは今から6年前。「病気の家族のために何か縁起のいいものを持たせようと思ったのがきっかけで、木工用のろくろを

持っている人の
幸せを願って

その名前から一難を転じる、と言われ縁起が良いとされているナンテンの木。

三土の柴田利巳さんは、ナンテンの木を使った小さなひょうたんのマスコットを作っています。地域の人に口コミで人気が集まっているひょうたんについてお話を聞きました。

買って趣味で作りはじめました」と当時を振り返ります。どうしてナンテンでひょうたんなんですかと尋ねると、「このひょうたんは中がくり抜いてあり、小さなひょうたんが5つ入っています。合わせて6つのひょうたんを『無病息災』とかけて、難を転ずるナンテンと合わせて縁起物としています」とのこと。出来上がったものは販売はしていませんが、近所の人などにあげているそうです。「これで商売をしようとは思いませんね。持っている人にいいことがあればそれでいいです」。自宅の作業場でひょうたんのほかに木の盆や器などを作っている柴田さん。「石材店に勤めていた経験を生かして、旋盤やるくろの刃なども自分で作りました。今では毎日この作業場に座らないと気がすまなくなりましたね。ここに座っていると良い案が出てきますよ」と顔をほころば



中にはさらに小さなひょうたんが5つ

せませす。ひょうたんをあげた人の反応はと聞くと、「おかげでいいことがあったと言ってくれます。そんな皆さんの顔を見るのが何よりもうれしい。何にも勝るやりがいです」と話しました。これからのことについては「ひょうたんのほかに、新しいものに挑戦したい」と何か計画している様子。柴田さんは心のこもったひょうたんを今日も作り続けています。

税源移譲により
あなたの住民税(町・県民税)が
大きく変わります

■何が変わるの？

地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」の柱といえるのが「税源移譲」です。税源移譲では、所得税(国税)と住民税(地方税)の税率を変えることで国の税収が減り、地方の税収が増えることになって、約3兆円の税源が国から地方へ移譲されます。

■どのように変わったの？

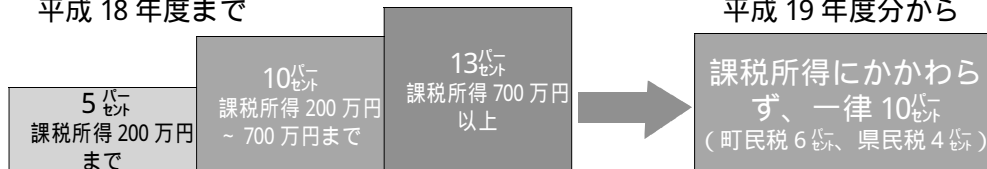
住民税(町・県民税)所得割の税率が10%に統一されました。

住民税(町・県民税)

(平成19年6月分から適用)

平成18年度まで

平成19年度分から



■税負担は増えるの？減るの？

「所得税+住民税」での税負担は変わりません。ただし、定率減税は廃止されました。

住民税については、最低税率が5%から10%に引き上げられ、最高税率が13%から10%に引き下げられますが、逆に、所得税は最低税率が10%から5%に引き下げられ、最高税率が37%から40%に引き上げられました。また、人的控除額の差に対応した減額措置なども講じられます。

これらの措置により、税源移譲の前後で「所得税+住民税」での納税者の負担は下の表のとおり変わりません。ただし、表中の負担増減額は0円となっていますが、税源移譲前の所得税・住民税の税額は、所得税は税額の10% (12万5千円を限度)、住民税は税額の7.5% (2万円を限度)の定率減税措置がしてありませんので、実際の負担は増額となります。

独身者の場合(年額)

給与収入	税源移譲前			→	税源移譲後			=	負担
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		増減額
300万円	124,000円	64,500円	188,500円		62,000円	126,500円	188,500円		0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円		160,500円	260,500円	421,000円		0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円		376,500円	404,500円	781,000円		0円

定率減税してありません。また、一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

■所得の種類により納税時期は異なります

納税者の区分	所得の種類	所得税(減額)	住民税(増額)
サラリーマン	給与	平成19年1月源泉徴収から	平成19年6月特別徴収から
年金受給者	雑(年金)	平成19年2月源泉徴収から	平成19年6月納税分から
事業所得者等(確定申告をされる方)	事業・営業所得	平成20年2月・3月確定申告から	平成19年6月納税分から

問合せ 役場住民課(電話 72 0333)

問合せ
役場産業振興課
(電話 72 2101)



差額シールは、1枚20円または1シート(10枚)200円で販売

7月から
ごみ処理手数料が
改定されます

現在のごみ袋には
「差額シール」を
まちでは、7月1日からごみ処理手数料を改定します(可燃ごみ処理袋を、1袋10枚入り300円から500円に値上げなど)。
現在お使いのごみ袋・シールも使えますが、7月からは1枚20円の差額シールを貼ってごみを出してください。差額シールを貼っていないごみは収集できません。
差額シールは6月1日から、町役場、役場黒坂支所、ごみ袋取扱所などで販売します。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。
☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

まちの青少年を見守る

青少年育成推進指導員を委嘱



今回が2度目の委嘱となる柴原さん

4月1日、青少年育成鳥取県民会議（八村輝夫会長）が設置する、日野町の青少年育成推進指導員として柴原保明さん（根雨）が委嘱され（任期＝平成20年3月31日まで）、4月23日、倉吉市で委嘱状交付式が開かれました。

青少年育成推進指導員は、青少年育成の関係団体や地域の皆さんと連携して青少年育成運動の普及徹底を図るとともに、助言や指導を行うことを目的に、県内のほとんどの市町村に設置されています。

根雨スポ少惜しくも準優勝

日野郡少年野球日野町大会

4月29日・30日の2日間、第30回日野郡少年野球日野町大会日野郡少年野球連盟ほか主催）が日野中学校グラウンドで開かれました。

大会には、郡内の5つの少年野球チームが出場、トーナメント戦を行いました。

日野町からは根雨スポーツ少年団が出場し、初戦の石見スポーツ少年団との試合では4対0で圧勝、決勝戦に出場しました。

決勝戦では日南リトルヤンキースと対戦、初回に先制点を取られ押され気味でしたが途中挽回し、接戦を繰り広げましたが3対4で惜しくも敗れ準優勝となりました。



6年生のいないチームで健闘した根雨スポーツ少年団



自然そのままの登山道が人気



公園内はさながらツツジの迷宮に

まちの行楽シーズンの目玉

滝山公園つつじまつり

ツツジの名所として有名な滝山公園（中菅）で、恒例のつつじまつりが4月14日から5月6日まで開かれました。

公園内では約3万本のミツバツツジが満開、山肌をピンク色に染め上げ、約100本の八重桜との競演も見どころとなりました。

また、期間中には町営バスを臨時運行したほか、公園の売店や露店も開店し、町内をはじめ、県内外からの多くの行楽客でにぎわいました。

山の安全を祈願

宝仏山登山道開き

まちの最高峰、宝仏山（標高1000.5m）の登山道開きが、4月29日、歴史民俗資料館（根雨）横の登山道入口で開かれました。

山登りに最適な快晴の澄み渡る空の中で行われた式典には、景山町長はじめ観光協会などの関係者らも出席、山の安全を願って神職による祈願などが行われました。

式典の後、県内外から集まった登山客らは、新緑の中、それぞれのペースで頂上を目指しました。

351万円を町に寄付

金持神社札所収益金贈呈

昨年4月から町観光協会が運営している金持神社札所の収益金約381万円のうち、30万円を神社氏子会に、約351万円が町に寄付されることになり、5月2日、役場町長室で贈呈式が開かれました。

贈呈式では、観光協会の富谷進会長が、昨年4月から創意工夫をしながら一致団結、汗をかいて収益を生むことができました。まちの財政再建に向けて協力したい」とあいさつし、景山町長に収益金を贈りました。



贈られた収益金は観光振興のために使われます

ガイナレ選手がやってきた

ガイナレ鳥取「復活！公園遊び



ガイナレの選手も混じってボール送り

「リーグ入りを目指し活躍しているサッカーチーム「ガイナレ鳥取」の選手4人が、5月1日、根雨小学校を訪れ、少年サッカーチーム「根雨SC」と交流しました。

これは、ガイナレ鳥取が「復活！公園遊び」として各地で行っている事業で、今回は三好毅典選手、浜田正人選手、下松裕選手、小林崇法選手が来町し、サッカーボールを使った遊びやリレー、ミニゲームなどを楽しみました。参加した子どもらは、初めてで緊張したけど面白い。またやってみたい」など楽しんでいました。

ひの奥渡会花見懇親会を開催

関西地区の奥渡地区出身者で結成された「ひの奥渡会」の花見懇親会が開かれた様子を、会員の木山久嘉さん（兵庫県三田市）からお便りいただきました。

桜花らんまんの晴天下、4月8日に大阪城公園内で恒例の花見懇親会を開きました。

ひの奥渡会を結成して35回目の集いとなる今回は総勢33人が集い、各家庭の手づくり料理の競演、お好みの飲み物で宴を盛り上げました。私たち会員も高齢化を感じるこのごろですが、このたびは小さなお子さんも5人参加し大人気でした。また、日野町長と総合事務所の山根副主幹が、公私とも忙しい中を遠路はるばる長距離バスではせ参じていただき、遠藤宮紀さんには道案内をいただきました。

ひの郷会会長も日ごろの多忙な体で参加いただき、宴会を盛り上げていただきました。遠くは岡山県倉敷市から新幹線で、三重県名張市から車で親子三代連れて参加いただき、花見の場を一層楽しくしてくれました。

料理ではたけのこ、わさびに人気があり、「これが懐かしい田舎料理」と満喫、昔の思い出料理を再確認しました。

今回、いろいろな団体の方に懇親会に参加いただいたことは、私も会員に追い風をいただいた思いです。がんばってより楽しい会にしたいと感じ、また、思い出したい日野町のがんばりを期待したいと話し合い、日が傾くころ散会しました。

木山 久嘉



春の褒章

おめでとうございます

安達嘉夫さんに藍綬褒章

4月29日、内閣府から春の褒章受章者が発表され、町関係では、安達嘉夫さん（根雨）が藍綬褒章を受章されました。

受章コメント「裁判所の方など、多くの人に支えられながら、22年間、調停委員として活動してきました。調停委員の仕事は、サラ金や交通事故、土地境界などの民事トラブルを、当事者双方の言い分を聞きながら解決の手助けをすること。この仕事を通して、人間関係の複雑さや、修復の難しさを学びました。今回の受章は本当に思いもかけないことで、とても光栄に思います。また、今までお世話になった皆さんには本当に感謝しています」

おしらせ information

春の行政相談週間

(5月21日～27日)

総務省では、行政相談・行政相談委員制度をより多くの人に知っていただくため、毎年「春の行政相談週間」を行っています。

皆さんの身の回りで、役所の仕事や手続き、サービスなどについて、苦情・困っていることがある、苦情を申し出たが納得がいかない、どこに相談してよいか分からない

いなどのことはありませんか。このようときは行政相談をご利用ください。行政相談は、毎月1回、開発センターと町公民館で交互に開かれ、行政相談委員の山本武史さん（下黒坂）が相談にあたっています。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

なお、総務省鳥取行政評価事務所でも、随時相談を受付けています。

相談・問合せ 鳥取行政評価事務所（電話0857 24

5542、行政苦情110番
☎電話0570 090110

小型ガス瞬間湯沸かし器を使っている皆さんへ

小型ガス瞬間湯沸かし器を、換気扇を回さず使っていたために死亡する事故が発生しています。

小型ガス瞬間湯沸かし器を使うときは必ず換気扇を回すようにしましょう。

第35回 さつきまつり

6月4日（月）～6日（水）

時間：4日（月）＝午前10時～午後6時
5日（火）＝午前8時30分～午後6時
6日（水）＝午前8時30分～午後3時

場所：山村開発センター

町内のさつき・盆栽愛好者の作品展です。

来場者には、抽選でさつきや山野草をプレゼントします。さつき講習会もあります。

また、出品作品を募集しています。5月31日（木）までに長尾忠治さん（電話74-0302）までお申込みください。

問合せ 役場産業振興課（電話72-2101）

5月31日は世界禁煙デー

たばこの煙のない環境を

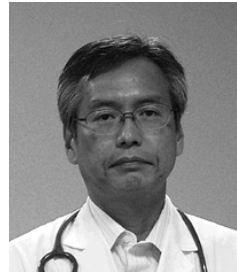
たばこの煙で汚染された空気には、約250種類以上の発がん物質や有毒物質が含まれています。これらを吸い込むと肺がんや心臓病、脳卒中といった様々な病気の原因となります。また、タバコの先から立ち登る煙は、喫煙者が吸っている煙よりも強い毒性があります。

5月31日から6月6日は禁煙週間です。この機会に、禁煙にチャレンジしませんか。また、あなたと周りの人の健康を、タバコの煙から守りましょう。

鳥取県では、禁煙・分煙施設の認定を行っています。認定施設には、ステッカーが貼ってあります。身の回りの環境も見直してみましよう。

問合せ 日野総合事務所福祉保健局
保健衛生課指導係
(電話72-2037)

病院長のひとりごと



日野病院長 檀田 豊

医師不足について

今回は、日野病院にとって大きな悩みの種である医師不足についてお話しさせていただきます。医療法施行規則における日野病院の医師の定員数は10人です。現在、常勤医師は7人のみであり（内科4人、外科2人、小児科1人）、10数人の非常勤医師により何とか定員割れをまぬかれている状況です。

私を含め日野病院の医師の平均的な勤務時間は週50時間程度になります。それとは別に月3〜4回の当直も行っており、当直の翌日も通常勤務をしなければなりません。従って、運営上の医師不足は法規上の医師不足以上に深刻です。

なぜ勤務時間が長くなるのかといえば、一昔前と異なり、医療現場では注射や投薬の指示、検査の予約、病歴の記録など業

務の何もかもが医師に集中していることが挙げられます。また、患者さん一人当たりに費やす時間も大幅に増えています。このような一般的な事情に加え、日野病院に特有な事情もあります。日野病院は、かつて主として急性期医療を提供してきましたが、現在は在宅医療や診療所活動など、地域に密着したさまざまなサービスも併せて提供、さらに老人保健施設の運営も行っています。このような体制変化により医師の業務は確実に増えています。過剰な業務は日野病院における医師不足の大きな原因ですが、もう一つの理由として、新医師臨床研修制度に伴う研修医の減少や独立行政法人化に伴う附属病院の診療体制の強化により、鳥取大学からの派遣医師の増員が困難になったことが考えられます。

以前より日野病院は医師の確保を鳥取大学に頼ってきました。現在も常勤医師のうち3人、非常勤医師の全ては鳥取大学からの派遣です。今のところ、鳥取大学には日野病院に

対して医師の引き上げや派遣停止の意図はないようですが、大学自体の医師不足がさらに深刻化、長期化すれば現実の問題になるかもしれません。

さて、この原稿を書くにあたって、日野病院の医師不足が日野町やその周辺にお住まいの皆さまにどのような影響を与えているかを検討してみようと思いました。その際に私の頭の中にあつたのは、「日野病院で医師が不足しているのだから、日野町も他の地域に比較して医師不足は深刻であり、そのための影響も大であろう」という仮説です。ところが結果は意に反したものでした。

図1は鳥取県の市町村別の医師数（人口10万人対）を多い順に並べたものです。日野町の医師数は226.7人で米子市、倉吉市、三朝町、鳥取市に次いで5番目に多いという結果でした。一方、図2は鳥取県

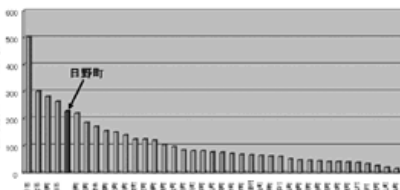


図1.鳥取県の市町村別の医師数(平成14年)

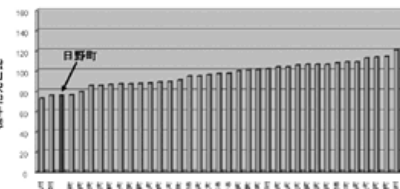


図2.鳥取県の市町村別標準化死亡比(平成14年)

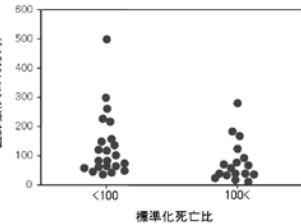


図3.鳥取県の医師数と標準化死亡比の比較

の市町村別の標準化死亡比を小さい順に並べたものです。標準化死亡比とは、年齢構成の差異を基準となる全国の年齢階級別死亡率で調整した値に対する現実の死亡数の比です。標準化死亡比<100は全国平均より死亡率が低い、>100は高いことを表します。日野町の標準化死亡比は75.5番目に小さいという結果でした。図3は標準化死亡比<100と標準化死亡比>100の市町村で医師数に差があるかどうかをみたものです。重なりは大きいのですが、推計学的には標準化死亡比<100の市町村の医師数は標準化死亡比>100の市町村に比較して有意に多いという結果でした。なお、図は全て鳥取県のホームページに公開されています(統計資料に基づいて作成しました(<http://www.pref.tottori.jp/fukushi/database/tiran-year.htm>))。

以上の結果から、市部を除けば医師不足は日野町以外の町村でさらに深刻なことが分かりました。また、医師数と死亡率(標準化死亡比)には疎密が有意な関係があり、医師数が他の地域に比べて多いことが日野町の死亡率を小さくしている可能性も示唆されました。そうであるとする、日野病院には今以上の医師数は必要ないという考え方も成り立ちそうです。しかし、実際には前述したように日野病院の医師数は病院運営に支障をきたすほど不足しています。さらに、日野病院の診療圏は日野町以外の地域にも及んでいることも考慮しなければなりません。

現在、日野病院としては医師を減らさない、出来れば増員するためにさまざまな取り組みを行っており、機会があればそのことについてお話ししたいと思えます。しかし、病院だけの取り組みに限界を感じていることも確かです。構成3町ならびに関係部局のご協力が不可欠です。また、この記事をご覧になった方で医師確保についてのご提案があれば病院のメールなどでお知らせいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
 電話：74-0212 FAX：74-0105
 E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

一年間、60人が生涯学習を おしどり学園開講式

4月27日、平成19年度日野町おしどり学園の開講式を、景山町長、佐々木町議会議長、講師の川上護さん、坂出清子さんらを来賓に迎え、町公民館でにぎやかに開きました。本年度の学園生は60人。3月までの一年間、町公民館にかけ、健康づくり、仲間づくり、技術の習得などを元気に学習されます。



そろって記念写真

また、途中からの受講も歓迎しますので、おおむね65歳以上の該当者の皆さんは町公民館まで申込みください。

【おしどり学園の内容】

開講日	テーマ
5月18日(金)	行財政
6月22日(金)	健康
7月20日(金)	人権
8月17日(金)	食生活
9月21日(金)	ボランティア活動
10月19日(金)	町外研修
11月22日(金)	歴史
12月21日(金)	医療
3月25日(金)	閉講式

開催時間 午前9時30分～
 一般教養講座(1時間)
 午前10時40分～ グループ
 専門講座【料理、グラウンド
 ゴルフ、手芸、絵手紙、生花
 園芸、語る会、パソコン】(2
 時間)

開講日は町営バスを臨時運行します。

問合せ 町公民館(電話740212)

不要になったネクタイを提供してください



色とりどりのオシドリ

おしどり学園グループ専門講座の手芸グループ(坂出清子代表)は、不要のネクタイを利用し、布のオシドリを作っています。不要になったネクタイが多く必要ですので、提供いただける人は町公民館(電話740212)までご連絡ください。

生涯学習フェスティバル
とっとり2007 in 西部が開かれます

昨年の全国生涯学習フェスティバルの成果を生かし、生涯学習を基盤とした人づくり、地域づくりが根付き、より盛んになっていくよう、県生涯学習フェスティバルが開かれます。
 期日 10月6日(土)～8日(月)
 会場 米子市文化ホールほか
 内容 現在検討中です

第3回おしどり学園のご案内

日時 6月22日(金) 9:30～
 場所 町公民館
 内容 テーマ：健康づくりについて
 講師：県レクリエーション協会 安田智氏
 詳しくは町公民館までお問合せください

投稿募集 町公民館では、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。教育問題、生涯学習、子育て、環境問題、スポーツに関すること、風物、趣味の紹介など、なんでも結構です。

字数：400字程度 形態：住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、手紙またはハガキでお送りください
 送り先 〒689-5131 黒坂 1243-1
 日野町公民館「公民館だより」係

いっしょには、青パト車

日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会

愛称は「青パト」です

私たち、日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会（山本武史会長）は、根雨地区を「火曜日、木曜日」黒坂地区を「水曜日、金曜日」と毎週2日ずつ、学校の下校時に防犯パトロールを行っています。青色回転灯を取り付けた車で見回りをしたり、通学路に立ち、子どもたちの安全確保や、高齢者が安心して暮らせるよう不審者の発見、不審車両の警戒をしています。

青色回転灯を回してパトロールをする姿から、愛称は「青パト」と呼ばれています。皆さんも「青パト」と呼んでください。

子どもたちに安心を

春になり、新入生や新入園児を迎えた学校や保育所に行ってきました。4月11日は根雨小学校、17日は黒坂小学校、19日はひのっこ保育所、20日は黒坂保育所に伺いま



子どもたちも興味津々

た。山本会長より交通安全の話や青パトの紹介を行い、子どもたちに安全な地域づくりを約束しました。結成から1年半が経ち、子どもたちにはおなじみの青パト車です。

会員を募集中です

協議会は、現在55人で活動しています。車に乗って町内を回ってくださる方、下校時に通学路に立つてくださる方など会員の中でも活動は様々

です。しかし、子どもたちの安全確保、安全・安心な地域づくりという「地域防犯」という目的は会員みなさん同じ気持ちです。子どもたちが1人になったとき犯罪に巻き込まれる事件を防ぐためにも、防犯ジャケットを着て、下校時など子どもたちと一緒に歩いていただくだけでも防犯効果は十分にあります。全町、各地区において、多くの会員の方々の力で安全・安心な地域づくりをしようではありませんか。

会員になっていただける方は協議会事務局 町公民館740212）までご連絡ください。よろしく願います。

4月9日、日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会総会を開きました

町役場で開いた総会では、平成18年度事業報告で、青色防犯パトロール車の御披露目、同協議会定例会、同協議会広報誌の発行などを行ったことの報告がありました。青色防犯パトロール車では延べ176回、352人により防犯パトロールを行いました。

また、平成19年度事業計画では、青色防犯パトロール車による防犯パトロールの実施、同協議会広報誌の発行、「子どもかけこみ110番」の看板設置、地域安全マップの作成などを関係者と連携して行うことを決めました。

質問、意見では、町からの補助金はないが、青色防犯パトロール車の維持費は町が負担している。また、青色防犯パトロール車にスピーカーの取り付けの希望があり、今後、定例会で協議することになりました。

町公民館の使用手続き

公民館を使用される方は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日：年末年始（12月29日から1月3日）を除く日

使用できる時間：8時30分から22時まで

料金：町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後6時まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ロビー展のお知らせ

小早川凡親さん墨絵展

5月31日（木）まで開催中

白磁工房

ムーンドロップ作品展

6月5日（火）～30日（土）

展示場所 町公民館ロビー

展示時間 午前8時30分～午後5時30分

ロビー展出展者募集

町公民館ではロビー展出展者を募集しています。出展を希望される方は、町公民館（電話74 0212）までご連絡ください。

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
 電話：72-1191 (FAX兼)
 E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



町人権・同和教育推進協議会

総会

4月24日、町人権・同和教育推進協議会総会が、山村開発センターで開かれ、約80人の参加がありました。

推進目標

町民憲章をもとに平成5年に「日野町部落差別撤廃及び人権擁護に関する条例」を制定し、人権尊重のまちづくりを進めてきました。今後、町民憲章の趣意を核として、引き続き同和問題を根底に据えながら、人権が尊重されるまちづくりをめざし、各種啓発活動を展開していかなければならないと考え、次の重要施策をたてて事業を展開していきます。

(1) 町人権・同和教育研究集会の開催

(2) 小地域座談会を自治会で実施

(3) 部会事業の推進

(4) 調査研究の推進

6月 小地域座談会推進員研修会

9月 研究集会実行委員会



一年間よろしくお願ひします！

小・中学校（榎の実）

学習会の事業計画決まる

5月から2月まで小学校35回、中学校29回の学習会が下榎集会所で開かれるのに先立ち、開講式が5月8日に開かれました。

開講式には、小学生24人、中学生8人と小中学校の先生方、地域の皆さんや保護者のほか、隣保館職員が出席し、児童生徒一人一人が学習会に向けての決意を発表しました。学習会では、人権学習や部落差別に負けない力を育みます。

- 7～3月 小地域座談会実施
- 8月 部落解放・人権確立鳥取県研究会参加
- 11月 町人権・同和教育研究集会
- 11月 研究集会実行委員会
- 反省会
- 新役員（敬称略）
- 会長 景山享弘
- 副会長 佐々木秀明
- 副会長 小谷三郎
- 監事 中西康夫
- 監事 国重元子

町人権センター運営審議会
 今年度から町人権センターが設置され、それに伴い、町人権センター運営審議会が、5月7日、下榎集会所で開かれました。

運営審議委員は、次の皆さんです。（敬称略）
 会長＝小谷三郎、職務代理＝森田勝彦、委員＝石脇昭弘、田子功司、伊達奈美子、谷本和賀雄、鳥居良光、中原信男、西村正満、長谷川真由美

審議内容 委員長並びに職務代理の選出、人権センターの事業について



「学習講座 生け花教室」編
 生け花教室が、4月17日、下榎集会所で開かれました。

講師は、草月流の生田清子さん（黒坂）で、現在7人の受講生があり、半数が近隣地区からの参加者です。

開催日時は、毎月第3火曜日の午後7時30分から9時30分まで、下榎集会所で開いていきます。

とても和やかな雰囲気の中、季節の花を生けながら情報交換の場にもなっています。なお、材料代は、個人負担です。参加希望者は、隣保館（電話72-1191）までご連絡ください。



平野流ちぎり絵 平野滋子さん作「大山のブナ林」

絵画、水墨画、写真、陶芸、書道、アートフラワー、ちぎり絵、石けしなどの力作をご鑑賞ください。

10日(日)は、国際交流協会によるお茶のサービスもあります。

日野町文化展
 6月10日(日)～12日(火)
 時間 午前9時～午後6時(10・11日)
 午前9時～午後3時(12日)
 会場 町文化センター 大集会室
 主催 町文化団体連絡協議会

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

図書館の展示コーナー

組み木作品展

6月1日(金)～29日(金)

- ・小黒三郎さんの作品
- ・根雨小学校6年生の作品(6日から展示)

木のおもちゃづくり

(根雨小学校6年生出前講座)

6月5日(火)9:30～

講師に日本を代表する組み木作家、小黒三郎さん(倉敷市)を迎え、組み木のデザインから製作までを学びます。出来あがった作品は6月末まで図書館に展示します。

図書館おはなし会

6月16日(土)10:00～

場所: 図書館絵本コーナー
 絵本の読み聞かせ「かさどろぼう」「かえるのほん」わらべうたなど(無料)

サイエンスアカデミー講座

6月23日(土)10:30～

場所: 図書館資料コーナー
 テーマ: 未定

第11回 日野川音楽祭

とき 6月24日(日)13:00～(開場12:30)

会場 町文化センター / ホール森の音楽隊

チケット 500円(文化センターで取り扱っています)

主催 日野川音楽祭実行委員会

後援 日野町、日野町教育委員会、新日本海新聞社、ホールと共に歩む会

出演 伯耆ジャズ倶楽部(ジャズ・ビッグバンド) ロス・レガリトス(オールディーズ) DREAM DIARY(バラード) シローズ(ロック) きじま たい(弾き語り) 暁の会(大正琴) 森の子合唱団(児童合唱) コーラスグループ・アザレア(女声合唱) 桐糸音&野々村別山(琴&尺八) 合唱団おしどりたち&コール白鳥(混声合唱)



※昨年の日野川音楽祭より

町歴史研修会公開講座
 とき 6月21日(木) 午前10時～午前11時30分
 ところ 山村開発センター・研修室
 テーマ 「根雨の電灯事始め」
 講師 川上護さん

おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、毎週水曜日の午前9時～午前11時まで、ボランティアの方の協力もあり、親子で楽しく遊んでいます。

おひさまひろばの時間設定は次のとおりです。

時間	内容
9:00 ~ 11:00	受付(随時受付けています)
9:00 ~	絵本読み、室内おもちゃ遊び(積木、ブロックなど)ふれあい遊び(わらべうたなど)
9:30 ~	一斉活動
10:00 ~	外遊び(雨天時:室内遊び)
10:40 ~	片付け・ティータイム(各自持参)
10:50 ~	支援室掃除、次回日程打ち合わせ
11:00 ~	あいさつ(終了)

新緑がまぶしい季節になりました。

4月は、春の暖かい日ざしの中でおうちの人や友だちと一緒にいっぱい遊びました。昨年から引き続きで来られた人は、歩けるようになったり、走ったりして成長を感じました。

6月は雨の季節になりますが、室内遊びを楽しみましょう。お友だちにも声をかけて、一緒に遊びに来てくださいね。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田

(電話 72 - 0238)

6月の予定

6月6日(水): 折り紙遊び

6月13日(水): 外遊び(雨天時はブロック)

6月20日(水): 図書館からのおはなし会

6月27日(水): 外遊び(雨天時はお絵描き)

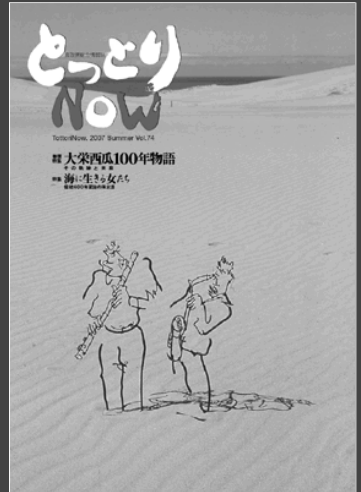
こころの散歩道 日野町俳句同好会 選

遠辛夷(コブシ) 天水たたへ千枚田 (講師) 谷 悦子
 お薬師堂善男善女春の旅 安達つるゑ
 花冷や歩く人なき峡(が)の村 荒木 習子
 夫遺(つまのこ)す杖をたよりに花の坂 勝瀬 京子
 しなやかに生きられなくて竹の春 金川 昭子
 留守にする春灯(しんちよう)一つ灯しおく 川上 文子
 うらゝかや岸辺の岩に残り鴛鴦(あし) 久城 霞溪
 菜の花に光り集めて河川敷 徳本千鶴子
 針箱の糸からみ合ふ春炬燵(こたつ) 眞壁富貴枝

(五十音順)

鳥取NOW 第74号

6月1日発売!



巻頭特集「大栄西瓜 100年物語」: 北栄町(旧大栄町)でスイカ栽培が行われてから今年で100年。全国でも有名な大栄スイカにスポットをあてて紹介します。特集では、山陰で唯一続いている海女漁を紹介。年4回発行 最寄りの書店または役場総務企画課で購入できます 1冊300円

編集後記

日野川をすいすい下るラフティング とても楽しそうなので自分もしてみたいな~なんて思ってるんですが一つ課題がありまして足がつかない状態で泳ぐのが苦手、というか恐怖なのです ライフジャケットを着るのももちろん安全なんですが、もし転覆したら...と思うとやっぱり怖いよ~(i)

(氏名)	4月届出分	(年齢)	(住所)
宇田 泰子	89歳		上菅
原田美代子	70歳		高尾
継岩 三郎	84歳		根雨
檀田 広巳	57歳		金持
飛田 好野	103歳		黒坂

ご冥福をお祈りします

おくやみ

田口 佳路 勝美・學 男の子 黒坂
 (出生児) (保護者)(性別)(住所)
 5月届出分

赤ちゃん誕生 おめでとございます

届出 4月11日~5月10日 敬称略

4月30日現在

わたしの町

(前月比)

人口	4,173人(-)
男性	1,951人(-4)
女性	2,222人(-4)
世帯	1,564戸(-12)

6月

くらしのカレンダー



JUNE (水無月)

6月4日～10日は歯の衛生週間

歯を大切にしようが、いかな自分の歯

80歳で20本、自分の歯が残せるように

1 金	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時
2 土	
3 日	
4 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時 町さつきまつり(6日まで) 開発センター 詳しくは12ページをご覧ください
5 火	乳幼児相談、離乳食講習会 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分
6 水	不燃ごみの収集日(全町)
7 木	
8 金	
9 土	
10 日	町文化展(12日まで) 開発センター 午前9時～
11 月	
12 火	5歳児健診 開発センター 受付時間は個別に通知します
13 水	行政相談 町公民館 午前9時～正午 狂犬病予防接種補足日 開発センター前 午後2時～午後2時20分 資源ごみの収集日(全町)
14 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
15 金	
16 土	
17 日	
18 月	
19 火	5歳児健診 開発センター 受付時間は個別に通知します

20 水	古紙の収集日(全町)
21 木	
22 金	
23 土	
24 日	第11回日野川音楽祭 町文化センター 午後1時～
25 月	
26 火	ポリオ予防接種 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分
27 水	発泡スチロール、蛍光管、可燃粗大ごみの 収集日(全町)
28 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
29 金	
30 土	

町県民税1期分の納期限日は、
7月2日(月)です。

ミニギャラリー情報

(町内の展示コーナーを紹介します)

日野病院展示コーナー
「水彩画展」～6月9日まで

山陰合同銀行根雨支店
「深田尚美さんパッチワーク展」～6月10日まで
「セルプひの入所者作品展」6月11日～7月6日

蔵美術館
「長楽寺の仏像写真展(予定)」6月1日～30日

県西部地震展示交流センター
「豪雨水害と土砂災害、被災地支援活動写真展」
～7月27日まで

直通電話	総務企画課	72 0331	住民課	72 0333	出納室	72 2105	健康福祉課	72 0334
	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	公民館	74 0212	議会事務局	72 0335
	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300	給食センター	72 1167
	地域包括支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	黒坂保育所	74 0225	下櫃集会所	72 1191
	役場代表番号(夜間・休日) 72 0331							

町長の定期便

第14回

多くの人々の厚意に感謝

5月に入り、山々の新緑が美しくなりました。4月8日、大阪城公園で、奥渡地区出身の人々を中心とした恒例の花見会に参加しました。関西地区から30数名の方が集合され、再会を喜び合われました。各自が自慢の手づくり料理や飲み物を持ち寄ったの宴会でした。故郷での宮ごもりを思い出させ、話に花が咲き、とっても楽しい花見となりました。

5月2日には、町観光協会が運営されている金持神社札所の収益金から351万円余を町にご寄付いただきました。富谷進会長から「昨年4月から運営しているが、皆が知恵を出し、汗をかいて頑張ったおかげで収益金を出せました。町の財政再建への一助になればと思います」との申し出がありました。私は感動を受け、このお金をまちの観光振興に大切に使用させていただきたく思っているところです。

これに先立ち、4月にはオシドリグループから、観察小屋に設置されていた募金箱に集まったお金、4万3千円余を町にご寄付いただいたところへです。池岡幸三代表は、「財政再建中の町のために、皆さんの善意を酌んで使ってください」との申し出がありました。そのほかにもご寄付の申し出を受けています。

なんと皆さん有り難いことではありませんか。こうした多くの人々の励ましに対し厚くお礼を申しのべるとともに、これらの厚意を無にすることなく、必ず再建してみせるぞと強く心に誓っているところです。

(5月2日記)

日野町長 景山 享弘



野菜とミルクの栄養がたっぷり
少量の味噌ががくし味

町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 39



白菜のシチュー

【材料】4人分

- 白菜 (1/3 個) ●長ねぎ (1本) ●にんじん (小4本)
- ほたて缶詰 (90g、フレーク)
- 水 (2カップ) ●牛乳 (4カップ)
- バター (50g) ●小麦粉 (48g) ●味噌 (36g)
- 塩・粗びき黒こしょう (少々)

【作り方】

- ①ボウルに室温にもどしたバターと小麦粉を入れ、クリーム状になるまで混ぜ合わせる。
- ②白菜は軸と葉に分けてざく切りにし、にんじんは小さい乱切りにする。長ねぎは食べやすい大きさに切る。

鍋に水、人参を入れて3分ほど煮て、白菜の軸を入れて5分ほどふたをして煮る。人参がやわらかくなったら牛乳を加える。煮立ったら①を加えて混ぜる。

ほたてを缶汁ごと加え、味噌を溶き入れ、白菜の葉と長ねぎを加え、とろみがつくまで煮る。塩・こしょうで味をととのえる。

オシドリ にゅーす

Vol. 111



野鳥の宝庫

オシドリの数が減って寂しくなつた日野川。それでも観察は続いています。ある日のこと、観察小屋の外を一羽のヤマセミが横切りました。居合わせた6人は興奮して釘付け。そのうちに誰かが「カワセミがいる」と目の前の岩を指さしました。短時間のうちにヤマセミとカワセミの両方を見るなんて夢のようです。イカルチドリも大きな声で存在をアピールしていました。ここ日野川は野鳥の宝庫。大自然からの贈り物です。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田(電話)72 0271



『お先に！北で待ってるよ』

撮影 大西 隆さん(大阪府茨木市)

